

DETAIL

No.

246

季刊——秋季号

2025年9月17日発行・発売(季刊・秋季号)| 年4回(3月/6月/9月/12月17日発行・発売)| 平成9年10月31日第3種郵便物認可

MAGAZINE
FOR
ARCHITECTS
AND
ENGINEERS建築の詳細
ディテール

2025

OCTOBER

AUTUMN ISSUE

SPECIAL FEATURE

[特集] サーキュラーデザイン

資源を有効に使う循環型経済(サーキュラーエコノミー)の考え方が
浸透しつつある今、建築のデザインに何が可能か。

CONTENTS

- 大阪避雷針工業神戸営業所——竹中工務店
- TENOHA 代官山——末光弘和+末光陽子/SUEP.
- 選手村ビレッジプラザ——日建設計
- 上勝ゼロ・ウェストセンター——NAP 建築設計事務所
- SLOW ART CENTER NAGOYA
——安井建築設計事務所、オンデザイン、irodori、中村政人/コマンドA
- MK10 Mobility——京都大学小見山研究室(小見山陽介+竹山広志)+銘建工業
- シミズサイクルユニット——清水建設
- ウーマンズ バビリオン in collaboration with Cartier——永山祐子建築設計
- 大阪・関西万博 日本館——日建設計
- 2025年大阪・関西万博 三菱未来館——三菱地所設計
- うみくる——大成建設一級建築士事務所
- BMW グッゲンハイム ラボ——アトリエ・ワン
- TAC.T BRIDGE——大成建設一級建築士事務所
- NESTING 直島——VUILD
- 巡る間——tyfa / Takaaki Fuji + Yuko Fuji Architecture, Areano Inc.
- 美郷アトリエ——もろくす建築社
- ノヴァーレ ハブ・アカデミー——清水建設
- 尾道市本庁舎——日建設計
- 竹中工務店北海道支店——竹中工務店
- Green AHU——新晃工業

HYC HBP

ハイブリッドカラーコーティング工法®

塗装

ハイブリッドカラーコーティング工法®は、複数の色を重ねて塗装することで、素地表面の凹凸を活かした独特な仕上がりを生み出します。金属、錆、土、レンガ、テラコッタ、風化など、建造物やプロダクトのコンセプトに合わせた多様な表現が可能です。色や素材、表現方法の組み合わせは無限に広がり、建築物の可能性を大きく広げます。

ハイブリッドピーリング工法®

削り

ハイブリッドピーリング工法®は、ウォータージェット、ピシャン、研ぎ出し、薬剤などを組み合わせ、コンクリートの表面を削り取ります。この工程により、コンクリートの意匠性を高めるだけでなく、表面のモルタル部分を除去することで、劣化、吸水、衝撃による剥離を抑制する効果も得られます。

世界で
たった一つの
壁を創る



本社 / ショールーム 〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋4-1-55

WEB <https://oshirox.jp/> | E-mail info@oshirox.jp

【業務内容】ハイブリッドカラーコーティング工法®(特殊塗装)・ハイブリッドピーリング工法®(ウォータージェット・ピシャン・研ぎ出し)・含浸シリカコーティング・特殊コーティング・コート剤製造販売



MK10 mobility



集成材

- ◆国内量産メーカーならではの納期即応力
- ◆充実した設備と技術による安心・安全の品質

CLT

- ◆最大サイズ 3m×12m を製造する量産工場
- ◆多様な中・大規模木造建築物の設計に的確に対応

設計から施工までトータルサポート

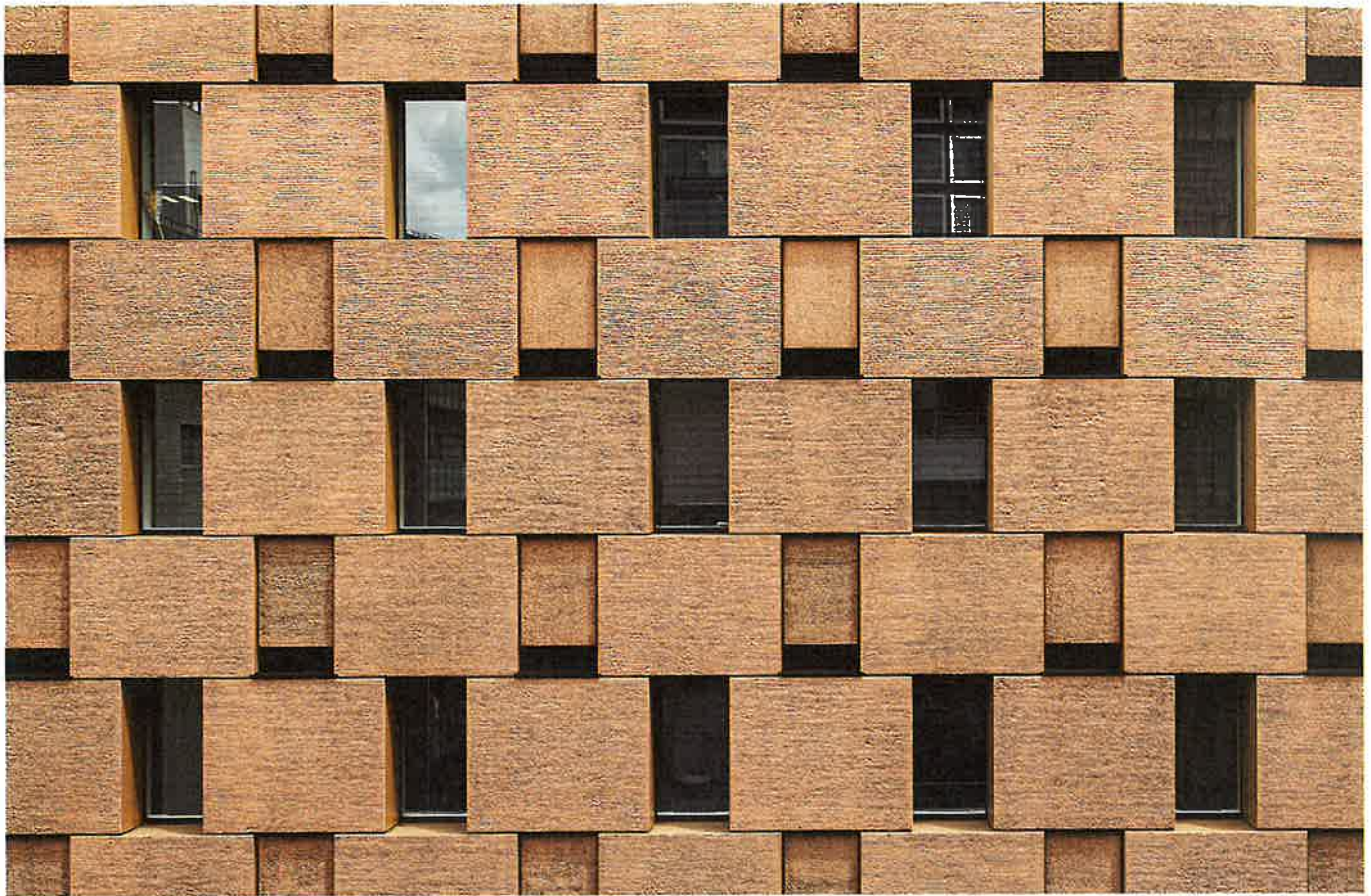
- ◆構造材の製造・加工で培った技術力・ノウハウと、独自のネットワークを活用
- ◆お客様のニーズに合った最適なプランをご提案

MEIKEN

銘建工業株式会社 木質構造事業部

(岡山) 〒717-0013 岡山県真庭市勝山 1209

(東京) 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-9-10 2階



上 千鳥状に積層された構造体PCaブロックによる組織造。PCa版、開口部、自然換気口が統合されたファサードデザイン。PCa版はウォーター
ジェット横引仕上げ+ふっ素樹脂塗装 | 中 内観。構造体の厚みが断熱性能を高め、深いダキが日射遮蔽と反射光取得を同時に実現 | 下 外観全景

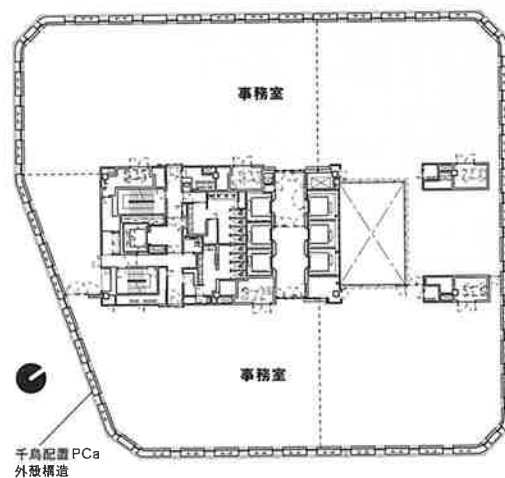


上 工場で仕上げまでを行ったPCa版を積み上げる | 中上 PCa版同士を機械式継ぎ手により接合 | 中下 外殻PCa
とロングスパン梁のピン接合部 | 下 施工時の内観。ビジョ
ン部と上部自然換気口の開口が見える
[上中下・下、撮影：カツタ写真事務所 | 中上、写真提供：竹中工務店]

PCaブロックの千鳥積みによる現代的組積造

施工 竹中工務店 躯体PCa 前田製管・外装仕上げ塗装・ウォータージェット 佐藤興業・OSHIROX 竣工 2024年2月 所在 東京都港区 撮影 エスエス東京 島尾望

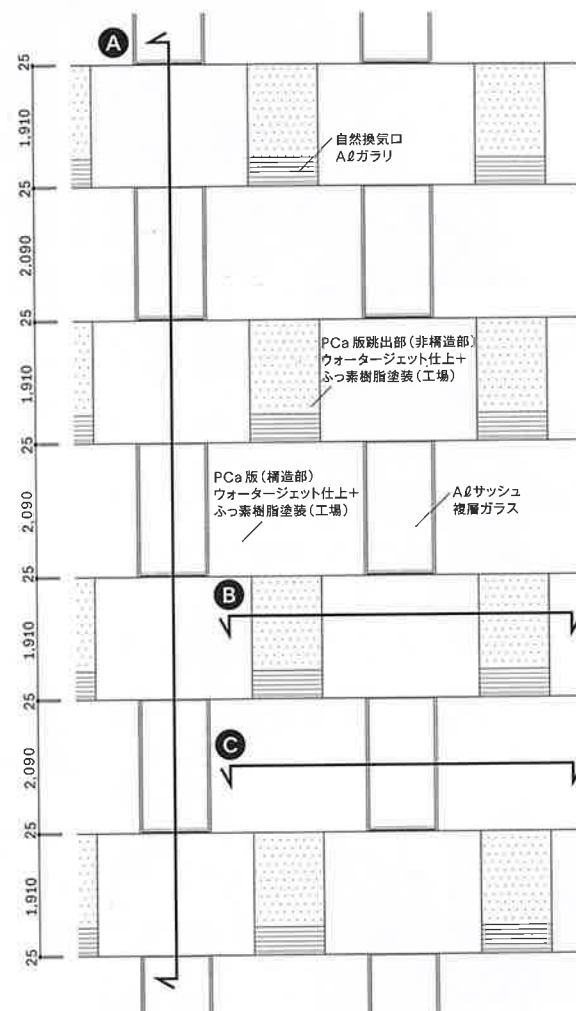
DETAILS
UPTO
DATE



基準階平面

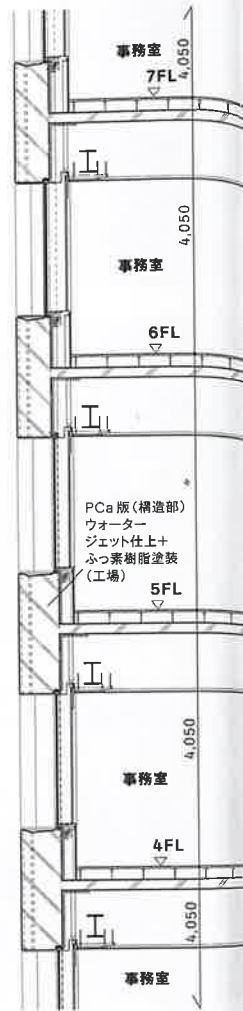
1/800

約2m×2.5mのPCaブロックを千鳥に積んだ外殻をもつオフィスビル。PCaブロックはコーナーを共有しながら市松状に配列されているため、構造要素が垂直方向に加えて斜め方向にも連続し、外殻は鉛直力および水平力に抵抗することができる。この外殻と免震機構の併用により、柱型や耐震要素が内部に現れないフレキシブルな空間が実現されている。外殻はPCaブロックによる組積造といえるが、斜めに連続させることで圧縮筋かいのように機能させ、水平抵抗要素とする考え方が現代的。近代以降、組積造は軸組構造の陰に隠れて目立たない存在だったが、発展の余地が大いに残されていることを感じさせる。彫りの深い外観、ふ厚いダキによる日射取得量の低減など、組積造の特性が意匠や環境にも生かされていることも特筆できる。内壁の表情など、内部空間の表現への展開にも期待したい。〔門脇耕三〕



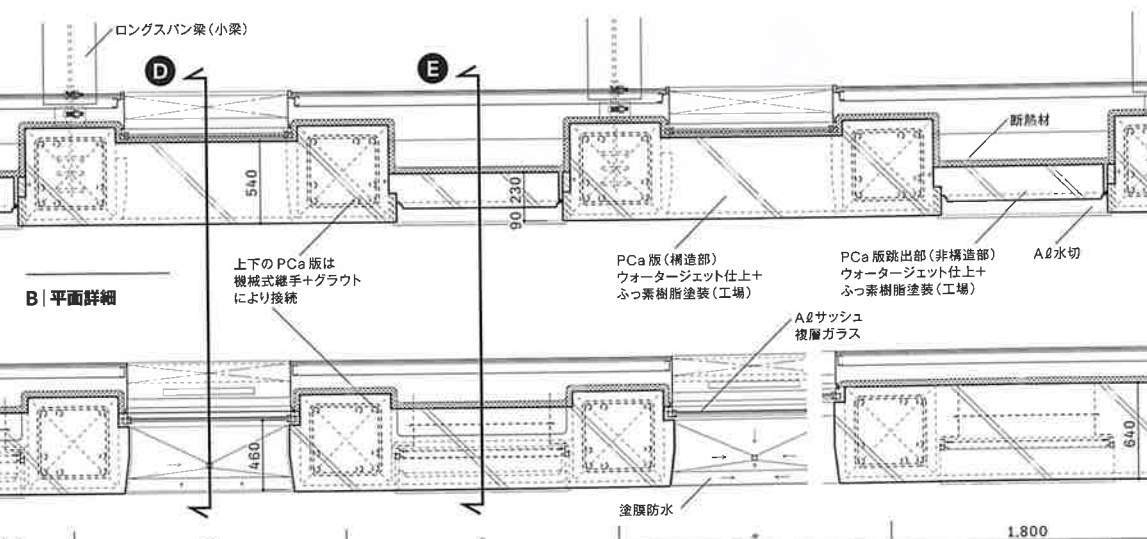
姿図

1/120



A | 短計

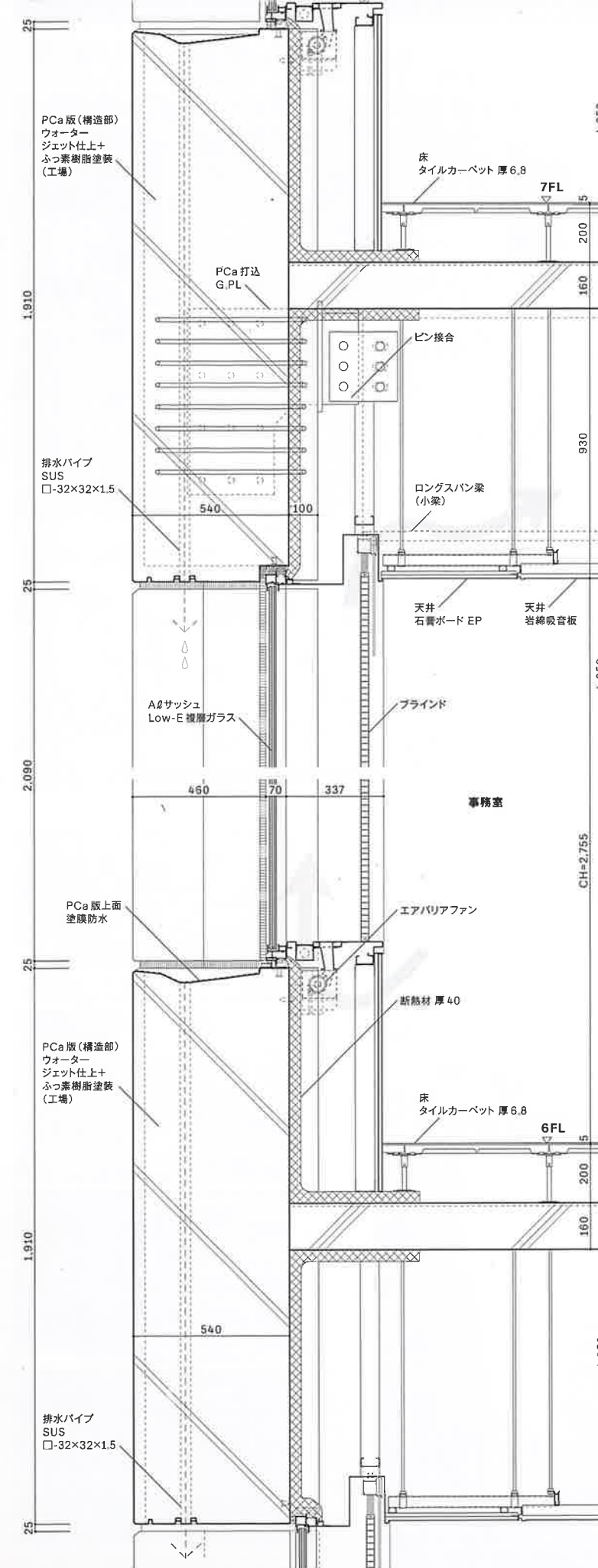
1/120



B | 平面詳細

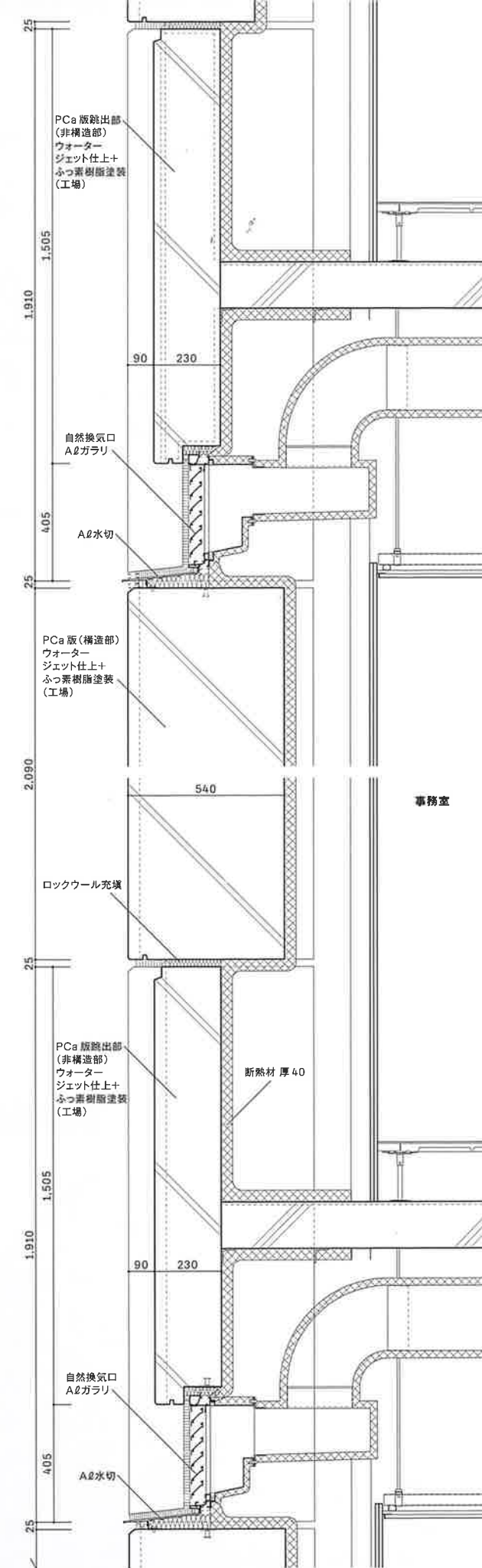
C | 平面詳細

1/50



D | 断面詳細

1/20



E | 断面詳細

1/20